



薬学生による公開シンポジウム

10月8日（月・祝） 13:00～16:00

第2会場（アクトシティ浜松 コンgressセンター 3F 31会議室）

「異なる視点から学ぶチーム医療」

第一部

異なる職種の医療従事者から、チーム医療への取り組み、問題点を語ってもらう。また、事前に医学部、看護学部、薬学部の学生に対して行ったチーム医療に関するアンケートの結果を発表する。

第二部

医療現場で発生するチーム医療の問題点について、解決策をグループディスカッション形式で話し合い、発表する。

.....
現在の医療現場では医師、看護師、薬剤師をはじめ、異なる専門性を有した医療従事者が共同で医療を行うチーム医療が盛んに行われており、その重要性は日々増している。そして今春より新制の六年制薬学部の卒業生が医療現場に羽ばたいており、チーム医療の在り方が今後急速に変わることが予想される。

チーム医療は異なる職種の医療従事者が共同で行うものであるため、同じ職種の者同士でチーム医療について考えるだけでなく、異なる職種の医療従事者がチーム医療についてどのような意見を持っているのかを学ぶ事は非常に重要である。

今回の企画では、まず前半に現場で活躍している異なる職種の医療従事者にそれぞれの立場からチーム医療への取り組みや、チーム医療の問題点を説明してもらい、後半はチーム医療で発生する問題点に対する解決策を学生同士でグループディスカッションし、それを発表します。異なる職種の医療従事者のチーム医療への考えを学び、チーム医療への視野を広げる事を目的とした企画です。